



## 2020年5月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月13日

上場会社名 株式会社クリエイトSDホールディングス  
 コード番号 3148 URL <http://www.createshd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬泰三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 山崎哲也

TEL 045-914-8241

定時株主総会開催予定日 2020年8月21日

配当支払開始予定日

2020年8月24日

有価証券報告書提出予定日 2020年8月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年5月期の連結業績(2019年6月1日～2020年5月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期	319,588	11.6	17,793	24.9	18,210	24.5	12,254	26.1
2019年5月期	286,299	6.8	14,241	2.7	14,623	2.7	9,719	1.9

(注) 包括利益 2020年5月期 12,226百万円 (25.7%) 2019年5月期 9,724百万円 (1.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年5月期	193.85		15.0	12.7	5.6
2019年5月期	153.75		13.3	11.5	5.0

(参考) 持分法投資損益 2020年5月期 百万円 2019年5月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期	153,423	86,776	56.6	1,372.65
2019年5月期	133,315	76,889	57.7	1,216.24

(参考) 自己資本 2020年5月期 86,776百万円 2019年5月期 76,889百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年5月期	22,765	10,507	3,053	40,788
2019年5月期	13,435	10,656	2,212	31,584

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年5月期		18.00		18.00	36.00	2,275	23.4	3.1
2020年5月期		19.00		21.00	40.00	2,528	20.6	3.1
2021年5月期(予想)		21.00		21.00	42.00		23.5	

### 3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	165,480	7.9	7,940	12.8	8,140	12.8	5,560	13.2	87.95
通期	333,700	4.4	16,520	7.2	16,930	7.0	11,290	7.9	178.59

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年5月期	66,819,342 株	2019年5月期	66,819,342 株
期末自己株式数	2020年5月期	3,600,686 株	2019年5月期	3,600,639 株
期中平均株式数	2020年5月期	63,218,674 株	2019年5月期	63,218,748 株

(参考)個別業績の概要

2020年5月期の個別業績(2019年6月1日～2020年5月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期	6,508	6.0	5,947	5.4	5,820	3.1	5,395	3.4
2019年5月期	6,140	3.2	5,641	3.3	5,644	3.3	5,218	3.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期	85.34	
2019年5月期	82.54	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年5月期	41,972		41,793		99.6		661.10	
2019年5月期	38,879		38,738		99.6		612.76	

(参考) 自己資本 2020年5月期 41,793百万円 2019年5月期 38,738百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(追加情報) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	14
(1) 役員の変動 .....	14
(2) その他 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2019年6月1日～2020年5月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により、緩やかな景気回復の動きがみられたものの、米中貿易摩擦、英国EU離脱問題、原油価格及び為替相場の動向に加えて、新型コロナウイルス感染拡大に伴う世界的な影響、緊急事態宣言発令による自粛ムードの広がり、経済活動の停滞などにより不透明な状況となっております。

ドラッグストア業界におきましては、競合他社の出店や価格競争の激化に加え、他業種からの参入や企業の統合・再編の動きが強まっており、厳しい環境が続いております。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、一部商品の需要急増による買い占め、供給不足への問い合わせなどの混乱が発生し、対応に追われるとともに、感染リスクを最小限に抑えながらの経営が続いております。

このような状況の中、当社グループは引き続き「生活・予防・医療・介護」の各領域において地域に貢献する総合ヘルスケアサポートを推進してまいりました。

#### <ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業につきましては、小商圏において繰り返しご来店いただくための利便性の向上及び健康サポート機能を付加することによる専門性の向上に継続して取り組んでまいりました。

売上高につきましては、前期からの新規出店による店舗数増加や、調剤部門が堅調に推移したことに加え、消費税増税前の駆け込み需要に対する施策、自社電子マネー機能付きポイントカード「おさいふHippo」の導入・利用推進施策の奏功、さらには新型コロナウイルス感染拡大に伴う商品需要も加わり前期及び計画を上回る結果となりました。

利益面につきましても、人件費の上昇やキャッシュレス推進に伴う経費増加要因がありましたが、上記施策などによる増収効果により前期及び計画を上回る結果となりました。

ドラッグストアの新規出店につきましては、ビューティ強化型のCrema(クレマ)を含め28店舗の新規出店を行いました。一方で契約期間満了により1店舗、経営効率化の観点から1店舗の閉鎖を行いました。

調剤薬局につきましては、地域医療に貢献するため、健康サポート機能を有する「かかりつけ薬局」を目指し、薬剤師の育成に注力するとともに地域での医療連携の強化及び在宅医療への対応拡大を推進してまいりました。それに伴い処方箋応需枚数も順調に増加いたしました。

調剤薬局の新規出店につきましては、調剤専門薬局を1店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局を22店舗開局いたしました。一方で経営効率化の観点から調剤専門薬局1店舗を閉局いたしました。

また、当社子会社株式会社クリエイトエス・ディーが神奈川県川崎市北部において食品スーパー「ゆりストア」を展開する百合ヶ丘産業株式会社を2020年2月に子会社化いたしました。

#### <有料老人ホーム事業>

有料老人ホーム事業につきましては、ペットと一緒に暮らせるお部屋、美味しい食事や多彩なイベントを特色とする介護付有料老人ホーム2施設を運営しております。

当連結会計年度におきましては、営業活動を通じて入居率の向上を図ってまいりましたが、2020年3月以降は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ご入居者様の安全を第一に考え感染防止対策に注力してまいりました。

#### <デイサービス事業>

デイサービス事業につきましては、高齢者の方が長くご自宅で暮らすための生活機能訓練を特色とする半日型のデイサービスセンターを中心に運営しております。

当連結会計年度におきましては、収益性向上のため、5施設の定員拡大を行いました。2020年3月以降は新型コロナウイルス感染拡大による利用自粛はあったものの、感染防止対策を行いつつ全施設運営を続けてまいりました。

以上により、当連結会計年度末の当社グループの店舗数はドラッグストア625店舗、調剤薬局では調剤専門薬局34店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局196店舗の合計230店舗となり、子会社化によりスーパーマーケット5店舗、有料老人ホーム事業では介護付有料老人ホーム2施設、デイサービス事業ではデイサービスセンター39施設となりました。

これらの結果、当連結会計年度における業績は、売上高319,588百万円(前年同期比11.6%増)、営業利益は17,793百万円(前年同期比24.9%増)、経常利益は18,210百万円(前年同期比24.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は12,254百万円(前年同期比26.1%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は153,423百万円となり、前連結会計年度末に比べて20,108百万円増加いたしました。主な要因は、売掛金が1,071百万円、商品が1,087百万円、新店及び出店準備物件の増加等に伴い固定資産が8,709百万円増加したことなどによるものです。

当連結会計年度末における負債合計は66,646百万円となり、前連結会計年度末に比べて10,220百万円増加いたしました。主な要因は、買掛金が4,554百万円、ポイント引当金が276百万円、前受金が1,089百万円、退職給付に係る負債が455百万円、長期資産除去債務が279百万円増加したことなどによるものです。

当連結会計年度末における純資産は86,776百万円となり、前連結会計年度末に比べて9,887百万円増加いたしました。主な要因は、配当金支払により2,339百万円減少、親会社株主に帰属する当期純利益12,254百万円を計上したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は40,788百万円となり、前連結会計年度末に比べて9,204百万円増加いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は22,765百万円（前年同期比9,330百万円の収入増）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益17,463百万円、減価償却費3,655百万円、法人税等の還付643百万円であり、支出の主な内訳は売上債権の増加1,034百万円、たな卸資産の増加1,002百万円及び法人税等の支払額が5,508百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10,507百万円（前年同期比149百万円の支出減）となりました。これは主に出店に伴う有形固定資産の取得による支出7,227百万円、貸付けによる支出786百万円、出店仮勘定による支出1,543百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,134百万円等の結果であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3,053百万円（前年同期比840百万円の支出増）となりました。これは短期借入金の返済による支出230百万円、長期借入金の返済による支出495百万円及び配当金の支払額2,339百万円などの結果であります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大により国内外の経済情勢、個人消費、企業活動への多大な影響が懸念され、さらに、原油価格、為替動向、地政学的リスクなどの要因から、先行きは依然不透明な状況で推移するものと考えられます。

ドラッグストア業界におきましても、業界の垣根を越えたより一層の競争激化や業界再編への動きが活発化すると考えられ、厳しい経営環境が続くと想定されます。

このような状況の中で、当社グループは、地域での総合ヘルスケアサポートに根ざした強固なドミナント形成によるエリア内でのシェアアップを引き続き推進してまいります。

また、ウィズコロナ、アフターコロナの新常態として、販促による集客の波をつくらないEDLP（エブリデイ・ロー・プライス）を強化、接触機会及びレジ待ち時間を低減する自社電子マネー機能付きポイントカード「おさいふHippo」の利用促進、調剤待ち時間を短縮する処方箋送信機能付きお薬手帳アプリの利用促進などの施策を推進してまいります。

介護事業につきましては、新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと行いつつ、有料老人ホームでは、美味しい食事の提供、後方業務の効率化による対人サービスの充実などにより、またデイサービス事業では、機能訓練やレクレーションの質の充実を図り、顧客満足度の向上を目指してまいります。

以上により、2021年5月期の業績につきましては下記のとおり予想しております。

2021年5月期の業績予想（2020年6月1日～2021年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通期	333,700	16,520	16,930	11,290

(参考) 予想1株当たり当期純利益 178円59銭 予想期中平均株式数 63,218,656株

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の実績は、様々な要素によりこれら業績予想とは異なることがあります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当連結会計年度 (2020年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,584	40,788
売掛金	7,450	8,521
有価証券	12,000	-
商品	28,844	29,931
貯蔵品	23	38
その他	7,860	7,881
流動資産合計	75,763	87,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,459	36,018
減価償却累計額	△14,115	△16,843
建物及び構築物（純額）	15,343	19,174
土地	9,378	13,170
建設仮勘定	2,155	-
その他	19,923	21,659
減価償却累計額	△15,384	△17,341
その他（純額）	4,538	4,318
有形固定資産合計	31,415	36,664
無形固定資産		
のれん	286	832
その他	338	428
無形固定資産合計	625	1,261
投資その他の資産		
投資有価証券	133	141
長期貸付金	9,018	9,088
繰延税金資産	4,457	5,219
敷金及び保証金	9,741	10,190
その他	2,190	3,729
貸倒引当金	△31	△33
投資その他の資産合計	25,510	28,336
固定資産合計	57,551	66,261
資産合計	133,315	153,423

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当連結会計年度 (2020年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	37,589	42,144
未払法人税等	2,640	3,787
賞与引当金	268	301
役員賞与引当金	103	115
ポイント引当金	3,170	3,446
資産除去債務	12	24
店舗閉鎖損失引当金	-	13
その他	6,934	9,763
流動負債合計	50,718	59,595
固定負債		
退職給付に係る負債	2,056	2,512
資産除去債務	2,772	3,051
転貸損失引当金	41	37
その他	837	1,450
固定負債合計	5,707	7,050
負債合計	56,426	66,646
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	79,476	89,392
自己株式	△4,393	△4,393
株主資本合計	77,018	86,933
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	17
退職給付に係る調整累計額	△140	△174
その他の包括利益累計額合計	△128	△156
純資産合計	76,889	86,776
負債純資産合計	133,315	153,423



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
売上高	286,299	319,588
売上原価	207,346	230,602
売上総利益	78,953	88,986
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	3,170	3,446
給料及び手当	25,249	27,967
賞与引当金繰入額	238	266
役員賞与引当金繰入額	93	115
退職給付費用	418	431
減価償却費	3,407	3,521
地代家賃	13,300	14,189
その他	18,833	21,254
販売費及び一般管理費合計	64,711	71,192
営業利益	14,241	17,793
営業外収益		
受取利息	113	105
受取配当金	1	0
固定資産受贈益	139	95
受取賃貸料	9	203
その他	121	159
営業外収益合計	385	564
営業外費用		
支払利息	1	1
貸倒引当金繰入額	0	0
支払補償費	1	2
賃貸費用	-	134
その他	0	8
営業外費用合計	4	148
経常利益	14,623	18,210
特別利益		
補助金収入	6	12
その他	0	-
特別利益合計	6	12
特別損失		
減損損失	691	727
店舗閉鎖損失引当金繰入額	-	13
固定資産圧縮損	6	12
その他	0	5
特別損失合計	697	758

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
税金等調整前当期純利益	13,931	17,463
法人税、住民税及び事業税	4,778	5,952
法人税等調整額	△566	△744
法人税等合計	4,211	5,208
当期純利益	9,719	12,254
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	9,719	12,254

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
当期純利益	9,719	12,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	5
退職給付に係る調整額	21	△33
その他の包括利益合計	4	△28
包括利益	9,724	12,226
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	9,724	12,226
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000	934	71,969	△4,392	69,511
当期変動額					
剰余金の配当			△2,212		△2,212
親会社株主に帰属する当期純利益			9,719		9,719
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	7,507	△0	7,507
当期末残高	1,000	934	79,476	△4,393	77,018

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	29	△162	△133	69,377
当期変動額				
剰余金の配当				△2,212
親会社株主に帰属する当期純利益				9,719
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△17	21	4	4
当期変動額合計	△17	21	4	7,511
当期末残高	11	△140	△128	76,889

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000	934	79,476	△4,393	77,018
当期変動額					
剰余金の配当			△2,339		△2,339
親会社株主に帰属する当期純利益			12,254		12,254
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	9,915	△0	9,915
当期末残高	1,000	934	89,392	△4,393	86,933

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	11	△140	△128	76,889
当期変動額				
剰余金の配当				△2,339
親会社株主に帰属する当期純利益				12,254
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5	△33	△28	△28
当期変動額合計	5	△33	△28	9,887
当期末残高	17	△174	△156	86,776

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	13,931	17,463
減価償却費	3,446	3,655
減損損失	691	727
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15	32
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2	11
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	230	268
転貸損失引当金の増減額 (△は減少)	△4	△4
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△0	13
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	359	329
受取利息及び受取配当金	△115	△106
支払利息	1	1
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,321	△1,034
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,094	△1,002
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,641	4,332
前受金の増減額 (△は減少)	0	1,085
その他	288	1,852
<b>小計</b>	<b>18,073</b>	<b>27,627</b>
利息及び配当金の受取額	4	4
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△5,334	△5,508
法人税等の還付額	693	643
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,435	22,765
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△9,327	△7,227
無形固定資産の取得による支出	△169	△218
長期貸付けによる支出	△1,204	△786
長期貸付金の回収による収入	915	944
投資有価証券の売却による収入	-	87
長期前払費用の取得による支出	△79	△79
建設協力金の回収による収入	5	0
敷金及び保証金の差入による支出	△223	△127
敷金及び保証金の回収による収入	95	117
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△1,134
出店仮勘定による支出	△677	△1,543
供託金の預入による支出	-	△569
その他	9	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,656	△10,507
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	-	△230
長期借入金の返済による支出	-	△495
配当金の支払額	△2,212	△2,339
自己株式の取得による支出	△0	△0
その他	-	11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,212	△3,053
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	566	9,204
現金及び現金同等物の期首残高	31,017	31,584
現金及び現金同等物の期末残高	31,584	40,788

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関する会計上の見積り)

固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、現時点において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症による当社グループへの影響については限定的であると考えられる一方、その影響が翌連結会計年度を通じ継続するものの、下半期から一部回復すると仮定し、会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)		当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	
1株当たり純資産額	1,216円24銭	1株当たり純資産額	1,372円65銭
1株当たり当期純利益金額	153円75銭	1株当たり当期純利益金額	193円85銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	9,719	12,254
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	9,719	12,254
期中平均株式数(株)	63,218,748	63,218,674

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 役員の異動

開示内容が定まった時点で開示いたします。

## (2) その他

(仕入及び販売の状況)

## ①事業別売上実績

当連結会計年度における売上実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	79,856	114.2
OTC	50,895	112.3
調剤薬局	28,961	117.6
化粧品	40,823	103.9
食料品	127,393	112.8
日用雑貨品	51,305	110.9
その他	16,869	106.6
小計	316,249	111.2
有料老人ホーム事業	688	98.5
デイサービス事業	1,376	103.5
スーパーマーケット事業	1,274	—
合計	319,588	111.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②地区別売上実績

当連結会計年度における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)		当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	174,356	61.4	196,350	61.4
東京都	42,002	14.8	46,467	14.5
静岡県	37,096	12.8	39,217	12.3
千葉県	17,628	5.6	20,996	6.6
その他	15,216	5.4	16,556	5.2
合計	286,299	100.0	319,588	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。



## ③仕入実績

当連結会計年度における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	47,654	115.0
OTC	29,875	113.8
調剤薬局	17,778	117.1
化粧品	26,029	101.8
食料品	105,466	111.7
日用雑貨品	36,332	108.7
その他	13,146	104.2
小計	228,628	110.2
有料老人ホーム事業	—	—
デイサービス事業	—	—
スーパーマーケット事業	923	—
合計	229,552	110.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。